



SHURE

KSE1500

コンデンサー型イヤホンシステム

The Shure electrostatic earphone system, KSE1500, user guide.
Version: 3 (2020-G)

Table of Contents

KSE1500コンデンサー型イヤホンシステム	3	安全に配慮しながらイヤホンを接続および切断	13
安全のための重要注意事項	3	イヤパッドの選択	14
全てのイヤホンに対する警告！	3	イヤホンの装着	14
警告	4	イヤパッドの交換	14
概要	5	イヤホンの取り外し	15
特長	5	お手入れ	15
KSA1500アンプ	5	イヤホンノズルのクリーニング	16
スイッチと操作方法	7	トラブルシューティング	16
セットアップ	8	機器のリセット	17
ステップ1：イヤホンをアンプに接続します。	8	システム要件および互換性	17
ステップ2：音源をアンプに接続します。	8	仕様	17
ステップ3：アンプの電源をオンにする	9	キットの仕様	17
メニューナビゲーション	9	イヤホン仕様	17
EQUALIZER	9	KSA1500 アンプの仕様	18
AUDIO	9	充電電池仕様	19
UTILITIES	10	アクセサリ	19
イコライザ	10	付属品	19
音声	12	付属のアクセサリ—四角いジッパーポーチレザーのアンプ	
Utilities (ユーティリティ)	12	ケース各種スリーブ付きフィットキットUSB ケーブル、マ	
ファームウェア	12	イクロB「On The Go」USB ケーブル、Type A - マイクロB変	
ファームウェアの更新	13	換USB ケーブル、マイクロB - Lightning変換6インチ オス -	
充電式リチウムイオンバッテリー	13	オス 3.5mm ケーブル36インチ オス - オス 3.5mm ケーブル	
バッテリーの保管	13	¼インチ (6.3mm)-⅜インチ (3.2mm) 変換ステレオアダプ	
バッテリーの修理および交換	13	ター航空機用アダプターインライン音量コントロールアンプ	
イヤホンの使用	13	用ゴム製セキュリティバンドオプションアクセサリ—USB	
		ケーブル、マイクロB - 30ピン変換	19
		認証	20
		Information to the user	20
		特許について	20

KSE1500

コンデンサー型イヤホンシステム

安全のための重要注意事項

1. この説明書をお読みください。
2. この説明書を保管しておいてください。
3. 警告事項すべてに留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この製品は水の近くで使用しないでください。
6. 掃除は、乾いた布で拭きするだけにしてください。
7. KSEイヤホンは必ずKSAアンプと併せて使用してください。
8. 雷を伴う嵐の際、または長期間使用しない場合は、プラグをコンセントから抜いてください。
9. 電源コードは、特にプラグ差し込み部分、延長コード、機器から出ている部分において、引っかかって抜けたり挟まれたりしないように保護してください。
10. アタッチメントや付属品は、必ずメーカー指定のものをご利用ください。
11. 整備の際は、資格のある整備担当者に必ずご相談ください。電源コードやプラグの損傷、液体や異物が装置内に入り込んだ場合、装置が雨や湿気に曝された場合、正常に作動しない場合、装置を落とした場合など、装置が何らかの状態で損傷した場合は、整備が必要です。
12. 水滴や水しぶきに曝さないでください。液体の入った花瓶などを装置の上に置かないでください。
13. MAINSプラグまたはアプライアンスカップラーが使用できる状態にしておいてください。
14. 火災や感電の危険を避けるため、本機器は雨や湿気のある場所にさらさないでください。
15. 本製品の改造は試みないでください。けがや製品の故障の原因となる可能性があります。
16. 本製品は指定された動作温度範囲内で使用してください。
17. イヤホンケーブルを挟んだり切ったりしないよう保護してください。
18. イヤホンケーブル、ハウジング、またはコネクタが損傷している場合は、本機器を使用しないでください。

この製品は、業務用の用途に使用するためのものです。プロの販売チャンネルを通じてのみ販売されます。

	この記号は、この装置内に感電の危険性のある高電圧があることを示します。
	この記号は、重要な操作・メンテナンスの説明が装置添付の文書に記載されていることを示します。

警告: この装置内には、生命の危険を伴う高電圧が存在します。ユーザーは内部の部品を保守できません。保守の際は、資格のある保守担当者に必ずご相談ください。使用電圧の工場出荷時設定が変更された場合は、安全保証は適用されません。

Shure社によって明示的に承認されていない変更または修正を加えると、この機器を操作する権利が無効になります。

全てのイヤホンに対する警告！

イヤホンを正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書を必ずお読みください。取扱説明書と安全上の注意事項は、今後の参考のために便利な場所に保管しておいてください。

警告

極度の大量で音声を聴くと、聴覚を恒久的に損なうことがあります。できるだけ小さな音量で使用してください。極度に高い音圧レベルに過度にさらされると耳を傷め、恒久的な騒音性難聴（NIHL）になることがあります。聴覚を損なわないようにするた

め、各音圧レベルに耐えられる最長限度時間の米国労働安全衛生局（OSHA）ガイドラインを下記に記載しますのでご参照ください。

90 dB SPL 8時間	95 dB SPL 4時間	100 dB SPL 2時間	105 dB SPL 1時間
110 dB SPL 30分	115 dB SPL 15分	120 dB SPL 障害が発生する恐れがあるため避けること	

警告

- 車の運転中、自転車走行中、車の交通があるところや事故が起こり得る場所での歩行やジョギングなど、周囲の音が聞こえないことが危険を招く状況下では使用しないでください。
- 本製品およびアクセサリは子供の手の届かないところに保管してください。子供が触れたり使用したりすると死亡または重傷を招く恐れがあります。小さな部品やコードが含まれており、窒息や首に絡まるなどの危険性があります。
- オーディオ装置の音量レベルを最小に設定した状態でイヤホンを接続し、音量を徐々に調節してください。突然大音量にさらされることで聴覚を損なう可能性があります。
- ボリュームは適切な音量以上に上げないようにします。
- 耳鳴りが感じられる場合は、音量レベルが高すぎることが考えられます。音量を下げてください。
- このイヤホンを旅客機のエンターテインメントシステムに接続する場合は、音量の大きな機内アナウンスに不快な思いをしないよう、小さめの音量で使用してください。
- 聴覚専門医による定期検査を受けてください。耳垢がたまっている場合は、医師による診察を受けるまで使用しないでください。
- イヤパッドやノズルをメーカーの指示通りに使用、クリーニング、管理しない場合、イヤパッドがノズルから外れて耳の中に詰まる危険性が増します。
- イヤホンを挿入する前に、必ずイヤパッドがノズルにしっかり固定されていることを確認してください。
- イヤパッドが耳の中に入り取れなくなった場合は、医師に依頼してイヤパッドを取り除いてもらってください。医師以外の方がイヤパッドを取り除こうとすると耳を傷つける可能性があります。
- 本製品の改造は試みないでください。けがや製品の故障の原因となる可能性があります。

注意

- 入浴や洗顔時などに水に浸さないようにしてください。音の劣化や故障の原因となります。
- 睡眠中は事故の原因となる可能性がありますので、使用しないでください。
- ゆっくりひねりながらイヤホンを取り外します。決してイヤホンのコードを引っ張らないでください。
- 著しい不快感、痛み、かぶれ、炎症、その他不快症状が生じた場合は、すぐにイヤホンの使用を中止してください。
- 耳の治療を現在受けている場合は、本機器使用前に主治医にご相談ください。

注：必ず同梱の電源、Shure純正品を使用してください。

警告

- バッテリーパックは爆発、または有毒な物質を放出する場合があります。火災または火傷の恐れがあります。開ける、押し潰す、改造する、分解する、60°C以上の熱にさらす、焼却するといったことは行わないでください。
- メーカーの指示に従ってください。
- ショートさせないでください。火傷または火災の原因となります。
- ユーザーガイドで指定されたもの以外の機器で充電しないでください。
- バッテリーパックは正しく処分してください。使用済みバッテリーパックの適切な廃棄方法については、各地域の販売店にお問い合わせください。
- 電池（電池パックまたは内蔵電池）は直射日光、火などの高熱にさらさないでください。

注：バッテリーの交換は、Shure認定サービスセンターのみが行うことができます。

電池、パッケージ、電子廃棄物については地域のリサイクル方法に従ってください。

概要

Shure KSE1500コンデンサー型イヤホンはShureエンジニアリングチームにおける長年に渡る研究・開発、技術の発展の成果です。インイヤードesignとして初めてとなるコンデンサー型ドライバーは、高品質、高品位なオーディオを提供し、優れた快適性と外部ノイズからのアイソレーションを備えています。イヤホンはKSA1500により駆動されます。このコンパクトなポータブルコンデンサー形イヤホン用アンプには、USBマイクロBソースとの接続用のデジタル/アナログコンバーターを内蔵しています。付属アクセサリーには、レザー保護ケース、USBマイクロBケーブル、そして快適で個人に合わせたフィットのための交換可能な高遮音性イヤパッドが含まれます。緻密なモニタリングからカジュアルリスニングまで、KSE1500イヤホンの細部やニュアンスの表現力が厳格な耳をも納得させます。

特長

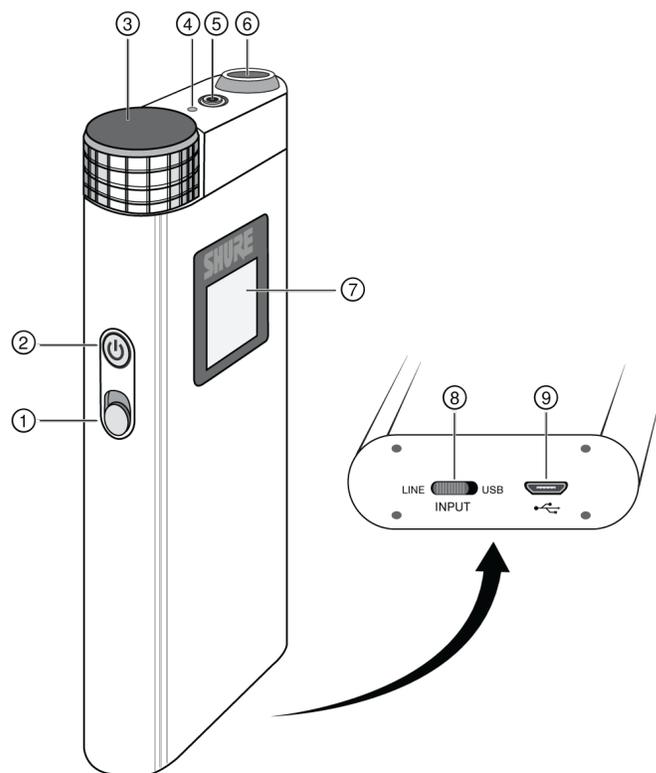
ポータブルコンデンサー型イヤホンアンプ

- USB マイクロ-Bケーブルによるコンピューターとの接続時のデジタル/アナログ変換機能
- 24ビット、96 kHzまでのデジタル音声信号に対応
- 内蔵の充電式リチウムイオンバッテリーによる電源供給
- 4バンドパラメトリックイコライザー、リミッター、および入力パッド
- メーカープリセットおよびカスタムユーザープリセット

イヤホン

- 低歪み特性
- 透明感のある高品位なサウンド
- 優れたトランジェントレスポンス
- 幅広い周波数レスポンス
- しっかりとケーブルを保持するフォームワイヤー

KSA1500 アンプ

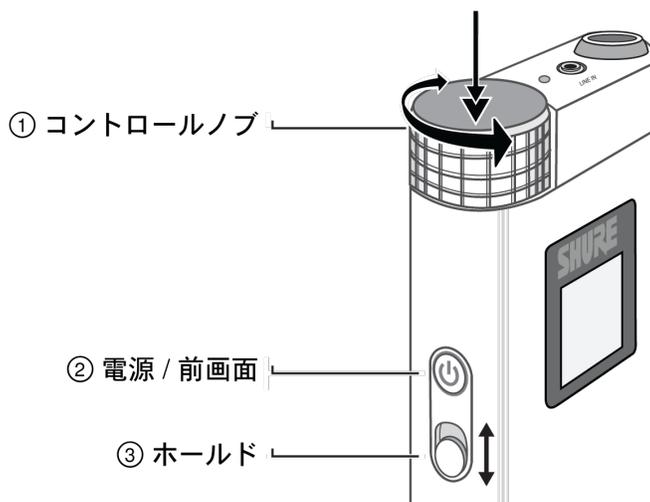


① ホールドスイッチ	誤って調節されることがないように、電源ボタンとコントロールノブをロックします
② 電源 / 戻るボタン	<ul style="list-style-type: none"> • 長押し：電源をオン / オフします • 短く押す：前のメニュー画面に戻ります
③ コントロールノブ	回して音量を調節し、2回押してメニューに移動します
④ LED電源インジケータ	<ul style="list-style-type: none"> • 赤：アンプがオフになっています。アンプは電源に接続し、バッテリーは充電されています。 • 緑色：アンプの電源がオンになっています。アンプはオフです。バッテリーは電源に接続し完全に充電されました。 • オフ：アンプはオフで電源に接続していません。
⑤ Line音声入力	アナログ音源への接続用の3.5 mmステレオ入力
⑥ イヤホン出力	Shure KSE1500イヤホンに接続するためのLEMOアウトプット
⑦ OLED ディスプレイ	システム情報を表示します
⑧ 入力ソースセレクタ	ライン(アナログ)またはマイクロB USB(デジタル)音声入力を選択します。

⑨ マイクロB USBポート

コンピュータまたは携帯用音声機器に接続して音声を受信、またはマイクロB USB電源アダプタに接続して充電式電池を充電します。

スイッチと操作方法



電源のオン/オフ：電源ボタン ② を長押しします

音量調節：コントロールノブ ① を回します

メニューの表示：コントロールノブ ① をダブルクリックします

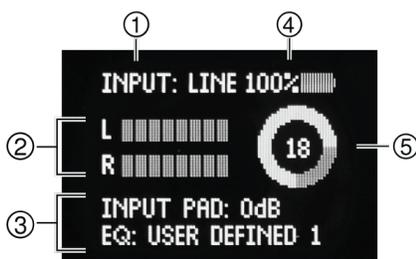
メニューのスクロール：コントロールノブ ① を回します

項目の選択：コントロールノブ ① を押します

前の画面に戻る：電源ボタン ② を押します

スイッチのロック/ロック解除：電源ボタンとコントロールノブをロック/ロック解除するには、ホールドスイッチ ③ をスライドさせます。スイッチの後ろが赤色の表示のときホールド状態となります。

ホーム画面



① オーディオ入力ソース

- LINE：アナログオーディオ（3.5 mm入力）

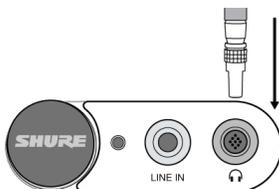
	<ul style="list-style-type: none"> • USB：デジタルオーディオ
② オーディオ入力メーター	オーディオ信号の入力レベルを表示します
③ オーディオ設定	入力パッドとイコライザーの設定を表示します
④ バッテリーメーター	バッテリー残量を表示します
⑤ 音量	出力レベルを表示します

セットアップ

ステップ1：イヤホンをアンプに接続します。

アンプの電源をオフにしてアンプに接続します。

注：イヤホンケーブルコネクターの赤色のマークをアンプの前面へ向けます。

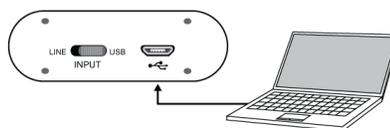


ステップ2：音源をアンプに接続します。

INPUTスイッチをLINEにするとアナログ3.5 mmソース、USBにするとデジタルソースとなります。

3.5 mm入力 (アナログ音声)	<p>オーディオデバイスを LINE IN 入力に接続した後INPUTスイッチをLINEに切り替えます。アナログソースを使用中にアンプをコンピューターまたは外部電池に接続して電池を充電することができます</p>
	アナログソースとの接続
USB (デジタルおよび電源)	<p>コンピューターあるいはその他USB搭載デバイスの音楽を聴く時にはUSBケーブルを使用し、INPUTスイッチをUSBに切り替えます。コンピューターとの接続時には、USBによりデジタル音声のストリーミングとアンプ充電電池の充電を同時に行います。</p>

注：ユーティリティメニューから自動充電を無効にすることもできます。



USB ソースに接続

ステップ3：アンプの電源をオンにする

機器にアンプを初めて接続したとき、ドライバーが自動的にインストールされます。KSE1500はデフォルトのオーディオデバイスとなります。

注：Windows、Mac、およびiOSでは、音量調節は機能しません。ベストな性能を得るために、音量はアンプの音量ノブのみで調節する必要があります。iTunesやWindows Media Playerの音量設定は必ず最大にしてください。

メニューナビゲーション

EQUALIZER

イコライザーの設定を表示します。値を調節するには、コントロールホイールを使用します

FLAT/BYPASS:

イコライザがバイパスされます

PRESET 1 - 4:

4バンドの調節可能なパラメトリックイコライザのプリセット：ローブースト、ボーカルブースト、ラウドネス、ディエッサー処理

USER DEFINED 1 - 4:

4バンドの調節可能なパラメトリックイコライザをお好みに合わせてカスタマイズできます

AUDIO

LIMITER:

予期しない音のスパイクから耳を保護するには、リミッタをオンにします

INPUT PAD:

0、-10 dBまたは-20 dBのパッドが選択可能（Line入力モードで使用可能。）

SAMPLE RATE:

USB入力モードで利用できます。

UTILITIES

機器パラメータを制御します

DISPLAY:

画面の明るさ、タイムアウトの長さ、および画面のフリップを設定します

BATTERY INFO:

バッテリー残量を表示します

FACTORY RESET:

すべての設定を出荷時設定に戻します

FIRMWARE:

ソフトウェアのバージョン情報を表示し、更新を行うことができます

HARDWARE:

参照および保守のための機器情報が含まれています

DISABLE CHARGING:

自動充電をオンまたはオフにします

イコライザ

4バンドのパラメトリックイコライザは、個別に調節可能な周波数レンジをそれぞれ調節し、周波数レスポンスを正確に設定するために使用します。4種類の出荷時プリセットに加えて、4種類のユーザー定義プリセットを保存できます。イコライザをバイパスして周波数レスポンスをフラットにすることも可能です。

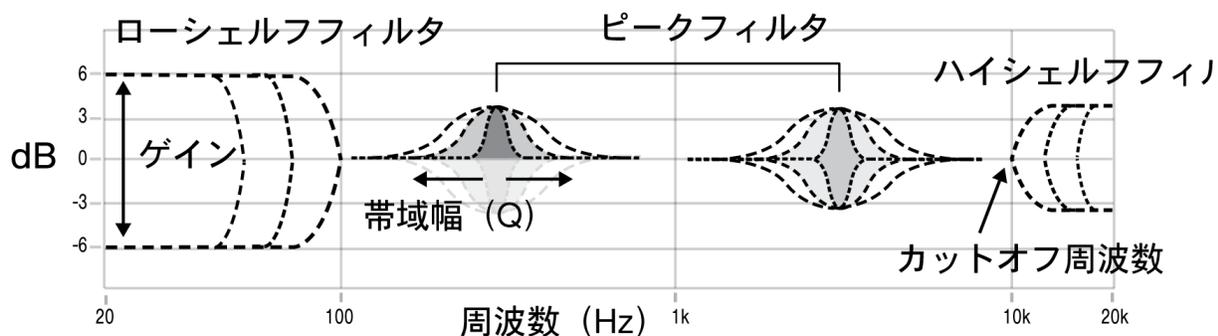
イコライザ設定を表示または編集するには、次のように選択します：

メニュー > イコライザ

カスタムイコライザ設定

イコライザは以下の2種類のフィルタからなります。

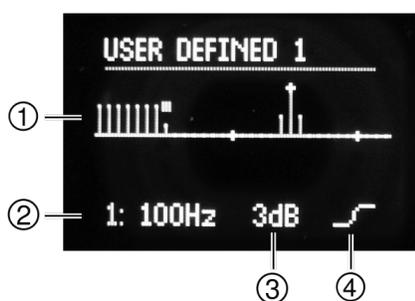
- **ピークフィルタ**は、ゲイン調節を行うために特定の周波数レンジを対象とします（2つの中周波数帯域に適用）。
- **シェルピングフィルタ**は選択したカットオフポイント上下のすべての周波数のゲインを調節します。ローシェルフフィルタでは、調節が選択したカットオフポイント以下のすべての周波数に影響します。ハイシェルフフィルタでは、調節がカットオフポイント以上のすべての周波数に影響します。



イコライザのフィルタ特性

イコライザ設定を作成する際には、以下のパラメータが調節可能です。

① 周波数ポイントまたはレンジ	4つの個別の周波数ポイントを使用して特定の周波数レンジを選択します。
② 周波数 (Hz)	選択した周波数の数値です。
③ ゲイン / カット	選択した周波数帯域の音量を調節します (±6 dB)。
④ 帯域幅 / Q	ゲイン設定の影響を受ける周波数帯域の幅を調節します <ul style="list-style-type: none"> • 中帯域：ピークフィルタの幅を調節します • 高帯域および低帯域：シェルフフィルタのカットオフ周波数を調節します



フラット (バイパス)

このモードでは、周波数レスポンスの変化を避けるためにイコライザがバイパスされます。アナログ入力ソースを使用する場合、イコライザをバイパスすると、アナログ信号パスが100%維持されます。デジタル音声ソースの場合は、デジタル信号プロセッサのイコライザ部分が無効になります。

音声

リミッター

MENU > AUDIO > LIMITER

リミッターは、イヤホン出力での予期しない音のスパイクからユーザーの耳を保護します。

入力パッド

MENU > AUDIO > INPUT PAD

入力パッドの特長は、アンプがライン入力モードでアナログ音声を受信するときに有効になります。パッドは、高出力音声ソースからのクリッピングを防ぐために、アナログ入力信号を減衰させます。音声メーターがクリッピングを示している場合は、パッドを有効にします。

- 最初は-10 dBパッドで始めます。クリッピングが続く場合は、-20 dBパッドを使用します。
- -20 dBパッドを使用しても信号のクリッピングが解消されない場合は、ソース音量を絞ります。

サンプルレート

MENU > AUDIO > SAMPLE RATE

ここにはサンプルレート情報が表示されます。

Utilities (ユーティリティ)

MENU > UTILITIES

Display (ディスプレイ)	画面の明るさとタイムアウトの長さを調節します。画面の上下を変えて、どちらの向きにでも対応できます
Battery Info (バッテリー情報)	バッテリーのステータス (残量%、サイクルカウント、温度) を表示します
Factory Reset (工場出荷時設定にリセット)	すべての設定を工場出荷時設定に戻します
Firmware (ファームウェア)	ソフトウェアのバージョン情報表示と更新を行います
Hardware (ハードウェア)	参照用および保守用の機器データです
Enable / Disable Charging (充電の有効 / 無効)	USBソースに接続されている場合、アンプのバッテリーは自動的に充電されます。ラップトップやUSBソースのバッテリー残量を減らしたくない場合は、充電を無効にします。次回、アンプの電源をオンにしたとき、充電は有効に戻ります。

ファームウェア

ファームウェアは各コンポーネントに埋め込まれた機能をコントロールするソフトウェアです。定期的に新しいバージョンがリリースされ、機能が追加・拡張されます。改善されたデザインを利用するには、Shureアップデートユーティリティを使用して新しいバージョンのファームウェアのダウンロードとインストールを行います。ソフトウェアは、<http://www.shure.com/americas/products/software/utilities/shure-update-utility>でダウンロード可能です。

ファームウェアの更新

注意! ファームウェアの更新中は、必ずアンプの電源をオンの状態に維持してください。更新が完了するまでアンプの電源をオフにしないでください。

Shureアップデートユーティリティは、ファームウェアの最新バージョンを取得します。アップデートはコンピューターにダウンロードできます。ダウンロードが終了すると、アンプは自動的にファームウェアの更新を開始し、既存のファームウェアを上書きします。

1. Shureアップデートユーティリティソフトウェアで、Updates Available ボタンをクリックします。
2. コンピューターにファームウェアをダウンロードするには（機器にはありません）、必要なアップデートの横にあるボックスにチェックを付けてから、Downloadを選択します。
3. USBケーブルでアンプをコンピューターに接続します。
4. アンプのメニューで次のように選択します： UTILITIES > FIRMWARE > ENABLE FW UPDATE

注：ENABLE FW UPDATE ファームウェアのアップデートを作動させるためにENABLE FW UPDATEを有効に設定する必要があります。

5. 最新のファームウェアをアンプにダウンロードすることを確認します。

注：ファームウェアを更新する前に、バッテリーを充電する必要があります。バッテリー残量が10%未満の場合は、ファームウェアの更新を行わないでください。

充電式リチウムイオンバッテリー

バッテリーの保管

バッテリーの状態を損なわないように、保管温度は10°C～25°C (50°F～77°F) に保持してください。

バッテリーの修理および交換

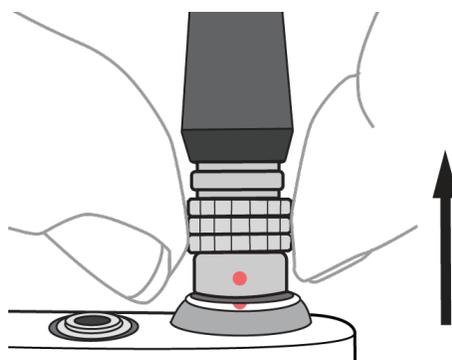
リチウムイオンバッテリーは、「メモリ効果」はありませんが、容量は直線的に減少していきます。何らかの問題が発生した場合には、Shure保守・修理部門にお問い合わせのうえ、バッテリーを交換してください。

イヤホンの使用

安全に配慮しながらイヤホンを接続および切断

アンプとの接続：イヤホンケーブルコネクターの赤い点を、アンプイヤホン出力の赤い点と合わせます。

アンプからの切断：イヤホンケーブルのロックを安全に外すには、コネクターの刻み目のあるリング部を引き上げます。



イヤパッドの選択

最もしっかりフィットする遮音性が高いイヤパッドを選択します。イヤパッドは簡単に装着可能で、快適にフィットし、取り外しも容易に行えるタイプが最適です。

	<p>ソフトフレックスイヤパッド: サイズはS、M、Lの3サイズ。柔軟なラバー製です。</p>
	<p>ソフトフォームイヤパッド: 指でフォームイヤパッドを潰してから、耳の穴に挿入します。フォームが広がるまで10秒程度押さえたまま待ちます。</p>
	<p>トリプルフランジイヤパッド: 必要に応じて、はさみでイヤパッドの細長い部分をカットし調整してください。</p>

イヤホンの装着

1. イヤホンを耳栓のように慎重に耳に挿入し、しっかりと密着するようにします。

重要: 低周波数レスポンス (低音) が欠けている場合は、イヤホンイヤパッドが適切に密着していない可能性があります。イヤホンをゆっくりともう少し耳穴の奥側へ押すか、違うスリーブを試してください。

警告: 耳穴の奥にイヤホンイヤパッドを押し込まないでください。

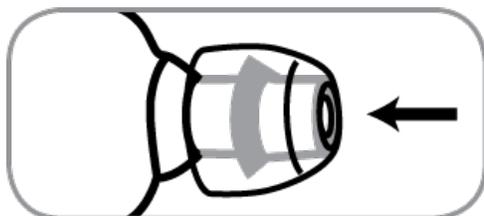
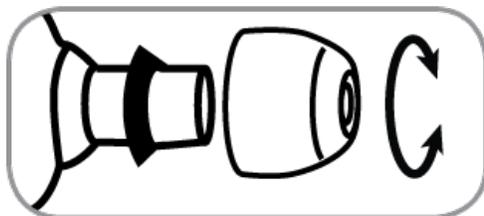
2. イヤホンケーブルを耳の後ろ側に回して装着することで、体を動かしても定位置に固定されます。ケーブルを体の前または後ろに回し、ケーブル調整スライドを使って残りのたるみを取ります。



イヤホンのフィット感によって音質が大きく変わります。

イヤパッドの交換

- イヤパッドをねじりながら引いてノズルから外します。
- 抜け止め部とノズルが完全に隠れるように新しいイヤパッドをスライドさせて装着します。



注意： 抜け止め部またはノズルの一部が見える場合、イヤパッドは正しく取り付けられていません。ノズルにしっかりと取り付けできない場合は、イヤパッドを取り替えてください。最適な装着感と性能を得るためには、Shure製イヤパッドのみを使用してください（カスタム成形したイヤパッドを使用する場合を除く）。

イヤホンの取り外し

イヤホンの本体をつかみ、ゆっくりひねって取り外します。



注： ケーブルを引っ張ってイヤホンを取り外さないでください。

お手入れ

入念なメンテナンスによりイヤパッドとノズル間の密着性を保ち、音質や製品の安全性を向上させます。

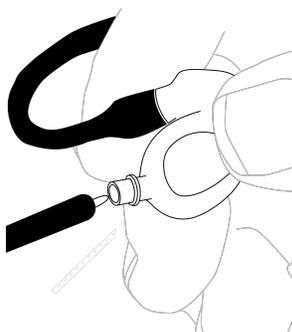
- イヤホンとノズルは、できるだけ清潔で乾燥した状態を保ちます

- イヤパッドをきれいにするには、イヤホンから取り外し、ぬるま湯でやさしく洗浄して自然乾燥してください。フォームパッドは乾燥に多少時間がかかります。破損していないか点検し、必要であれば取り替えてください。イヤパッドは完全に乾燥してから再使用してください。
- イヤホンとスリーブは、薄めた消毒液で拭いて感染症を防止します。アルコール系の消毒液は使用しないでください。
- イヤホンは極度の高温や低温に曝さないでください。
- イヤパッドが適切にフィットしない場合には交換します。
- 本製品の改造は試みないでください。改造した場合には保証は無効となり、怪我や製品故障の原因となります。

イヤホンノズルのクリーニング

音質の変化に気づいたら、イヤパッドを取り外してイヤホンのノズルをチェックしてみてください。ノズルが詰まっていたら、クリーニングツールのワイヤーループ側を使用して異物を取り除いてください。

異物もなく音質が改善しない場合は、新しいイヤパッドと交換してください。



注意: クリーニングの際には、ツールなどをイヤホンノズル内に無理に押し込んではいけません。イヤホンのサウンドフィルターが破損します。

警告: このクリーニングツールはイヤホンのクリーニング専用です。フォームイヤパッドや耳の掃除など、他の用途に使用するとケガをする場合があります。

イヤホンのケーブルコネクタに塵や汚れなどが付着すると音質に影響を与えることがあります。そうなった場合は、ケーブルを取り外して乾いた綿の布でケーブルを拭いてください。

トラブルシューティング

問題	解決策
機器は動作しているが、音が聴こえない	ケーブルがしっかりと接続されていることを確認します 入力スイッチが正しい入力ソース設定になっていることを確認します
音が歪む	ソースからの音がアンプに入る前に歪んでいないことを確認します ケーブルがしっかりと接続されていることを確認します アンプの入力メーターをチェックし、アンプ入力が過負荷になっていないことを確認します
アンプの電源がオンにならない	バッテリーを充電する必要がある可能性があります すでにアンプが接続されている場合は、別のUSBマイクロBポート（または電源アダプターに接続されている場合は別のコンセント）を試してみます

問題	解決策
イヤホンからの音が鈍く聞こえる、こもる	付属のクリーニングツールを使い、本書のクリーニング方法の説明に従ってイヤホンノズルをクリーニングしてください。
バッテリーを充電できない	ユーティリティのDISABLE CHARGING（充電を無効にする）が選択されていないことを確認します Shureサービスセンターに充電電池の交換を依頼してくださいユーザーご自身で交換することはできません。

機器のリセット

アンプが誤動作を生じた場合、コントロールノブと電源ボタンを同時に約10秒間押し続けて電源を切った後、アンプを再起動します。

システム要件および互換性

Windows	Windows XP以降
Macintosh	Mac OS X 10.4以降

仕様

キットの仕様

バイアス電圧
200 V DC

出力電圧
±200 V, 最大

出力電流
≤ 1 mA

遮音
≤ 37dB

動作温度範囲
-18 ~ 57 °C (0 ~ 135 °F)

イヤホン仕様

トランスデューサータイプ
静電

コネクタの種類

Lemoコネクタ

周波数特性

10 Hz ~ 50 kHz

最大SPL

1 kHz出力時に全高調波歪率 3%

113 dB SPL

質量

44.0 g (1.55 オンス)

KSA1500 アンプの仕様**ビット深度**

16ビット / 24ビット

サンプリングレート

44.1 / 48 / 88.2 / 96 kHz

S/N比

最大 107 dB A特性

調整可能なゲイン範囲

-40dB ~ +60dB

リミッター

選択可能 アナログRMSリミッター

イコライザー

4バンドパラメトリック

USB入力

USBマイクロBレセプタクル

ラインイン端子入力

3.5 mm

充電の必要条件

USB電源: 5 V/0.5 A ~ 1 A

外装

黒アルマイト

質量

182.0 g (6.42オンス)

寸法

111 x 59 x 21 mm 高さ×幅×奥行き

充電電池仕様

電池タイプ

充電式リチウムイオン

公称電圧

3.6 V DC

電池寿命

アナログ入力 (BYPASS EQ モード)	最大 10 時間
USB入力 (イコライゼーションモード)	最大 7 時間

電池充電温度範囲

0 ~ 45 °C (32 ~ 113 °F)

アクセサリ

付属品

付属のアクセサリ

- ・ 四角いジッパーポーチ
- ・ レザーのアンプケース
- ・ 各種スリーブ付きフィットキット
- ・ USB ケーブル、マイクロB「On The Go」
- ・ USB ケーブル、Type A - マイクロB変換
- ・ USB ケーブル、マイクロB - Lightning変換
- ・ 6インチ オス - オス 3.5mm ケーブル
- ・ 36インチ オス - オス 3.5mm ケーブル
- ・ ¼インチ (6.3mm)-⅓インチ (3.2mm) 変換ステレオアダプター
- ・ 航空機用アダプター
- ・ インライン音量コントロール
- ・ アンプ用ゴム製セキュリティバンド

オプションアクセサリ

- ・ USB ケーブル、 マイクロB - 30ピン変換

認証

Information to the user

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference.
2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and the receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

産業のカナダICES-003コンプライアンスレベル：CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

注：テストは、同梱および推奨のケーブル使用に基づきます。シールド（スクリーン）型以外のケーブルを使用した場合はEMC性能が低下します。

本製品は、関連するすべての欧州指令の基本的要件を満たし、CEマークに適合しています。

CE適合宣言書は以下より入手可能です：www.shure.com/europe/compliance

ヨーロッパ認定代理店：

Shure Europe GmbH

ヨーロッパ、中東、アフリカ地域本部：

部門：EMEA承認

Jakob-Dieffenbacher-Str.12

75031 Eppingen, Germany

TEL：+49-7262-92 49 0

FAX：+49-7262-92 49 11 4

Eメール：info@shure.de

特許について

合衆国特許番号

- 9,210,497

Androidとの互換性

ポータブルリスニングアンプは、USBオーディオクラス2.0とマイクロ-B OTG（オン・ザ・ゴー）との接続をサポートするAndroidデバイスと互換性があります。Androidはデバイスによって互換性のないものもあります。Androidは、Google Inc.の商標です。



「Made for Apple」バッジの使用は、アクセサリが、バッジで識別されるApple製品への接続に特化して設計されており、Appleパフォーマンス基準を満たすことが開発者によって認定されていることを表しています。Apple社は、本機器の作動または安全基準および規制基準の順守について責任を負いません。

Apple、iPad、iPhone、iPod、およびLightningはApple Inc.の商標であり、米国および他の国々で登録されています。tvOSはApple Inc.の商標です。「iPhone」の商標は、日本ではアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

Mac[®]およびLightning[®]は、Apple Inc.の登録商標です。

設備名稱：隨身聽音樂撥音器・型號（型式）：KSA1500 Equipment name Type designation (Type)						
單元 Unit	限用物質及其化學符號 Restricted substances and its chemical symbols					
	鉛Lead (Pb)	汞Mercury (Hg)	鎘Cadmium (Cd)	六價鉻 Hexavalent chromium (Cr ^{VI})	多溴聯苯 Polybrominated biphenyls (PBB)	多溴二苯醚 Polybrominated diphenyl ethers (PBDE)
電路板	—	○	○	○	○	○
金屬外殼	○	○	○	○	○	○
塑膠件	○	○	○	○	○	○
零件（光管、螺絲等）	—	○	○	○	○	○
配件（耳機、纜線、電源供應器等）	—	○	○	○	○	○

備考1. “超出0.1 wt %”及“超出0.01 wt %”係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。

Note 1: “Exceeding 0.1 wt %” and “exceeding 0.01 wt %” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition.

備考2. “○”係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。

Note 2: “○” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考3. “—”係指該項限用物質為排除項目。

Note 3: The “—” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.